



着任のごあいさつ

8月1日より天塩町地域おこし協力隊として着任しました佐久間梨緒です。

出身は愛知県名古屋市内で、最近は植物をモチーフにした彫金作品（シルバーや真鍮のオブジェやアクセサリ）を制作したり、動物や植物の写真を撮ったり、たまにイラストを描いています。

幼いころから家族で、函館、北見、旭川など北海道に年に一回は旅行に来ていて、知床の自然が一番印象に残っていました。そんなこともあり、大好きな北海道に移住することが夢だったのですが、このような形で実現することができてとても嬉しく思っています。天塩町は海、山、自然に囲まれていて、とても素敵なおところだと感じています。これから協力隊の活動では、小林と一緒に、啓徳小学校の廃校活用や、天塩町の植生を分類、観察記録していくことを中心に、それをモチーフにした彫金作品も製作して、形に残していきたいと思っています。また、豊かな自然や生態系を写真で残していくことにも取り組みたいです。

なかなか人見知りなところもあるのですが、天塩町のみなさまに色々教えていただきながら、この町が持っている豊かな環境を残して伝えていけたらと思います。よろしくお願いします。



着任のごあいさつ

8月1日より天塩町地域おこし隊として着任しました小林慶太郎です。

出身は神奈川県横浜市なのですが、祖父が利尻島の鬼脇で漁師をしており、小さいころから何度も鬼脇の浜で遊んでおりました（なので、利尻島側から天塩町をずっと見ていたことに、今回気付きました！）。

これまでは大学大学院から含めて15年間、化学の研究に携わっていました。そのかたわら、鉱物を採集したり、暗室を建て写真作品を作って個展を開催したり、土日限定のギャラリーを立ち上げて運営したり、作家さんと呼んだり、振り返るといろいろと活動してきました。

天塩町では、佐久間とともに、啓徳小学校の活用（まずは大掃除から）と天塩町の植生についての記録と観察を中心に活動していきます。できるだけ町内、町外問わず、いろいろな方に正しく伝わるように、いろんなことを企画していきます。とくに、知らないことに触れる楽しさやワクワクを届けたい、と思っております。

いつでもなんでも、お気軽に声をかけていただければ嬉しいです。（たまに、大判カメラを持ってうろうろしているのが私です。）まだこの地で右も左もわからない状態ですが、この町のこと、みなさまの思い、ひとつずつ知っていきたいと思っています。これから頑張ってみますので、よろしくお願いいたします。



天塩ビアガーデンプロレス 2026 無事に閉幕

地域おこし協力隊の前川です。

8月1日（土）、天塩町役場前駐車場にて「天塩町ビアガーデンプロレス 2026」を開催いたしました。直前まで雨が降り続き開催が危ぶまれていましたが、開始時刻には天候が回復し、予定どおり実施することができました。

当日は、L☆44°によるダンスパフォーマンスを皮切りに、プロレス教室、試合、そしてバトルロワイアルと、終始にぎやかな雰囲気にも包まれました。会場は多くの来場者で盛り上がり、夏のイベントとして大変活気ある一日となりました。

今回のイベントを企画・立案した立場としても、無事に開催でき、町民の皆さまに楽しんでいただけた内容となったことを大変うれしく思っております。まずは成功裏に終えられたことに、ひと安心しております。

この度のイベントにご協力いただいた関係者の皆様には、感謝の気持ちしかございません。本当にありがとうございました。

私自身も、プロレスラーの皆さんに負けずに、地域おこし協力隊として頑張っていきます。

